



野畑常義《After Drama》2019年

藤沢市アートスペース令和6年度企画展Ⅱ  
オールトゥモローズパーティーズ  
— 絵画、彫刻、その先、—  
三津繁郎／野畑常義／TETTA(杉本聡子)

開館時間：10:00-19:00 ※入場は18:45まで  
休館日：月曜日 ※ただし、7月15日(月・祝)、  
8月12日(月・振休)は開館、  
7月16日(火)、8月13日(火)は休館

観覧料：無料

# ALL TOMOR- ROW'S PARTIES

2024.6.15 sat-8.25 sun

MITO Shigeo / NOBATA Tsuneyoshi / TETTA-SUGIMOTO Satoko



TETTA《藤沢三十三観音(常夏観音)》2023年

MITO Shigeo (unified) 2023年  
三津



 藤沢市アートスペース  
Fujisawa City Art Space

主催：藤沢市、藤沢市教育委員会  
後援：神奈川新聞社、  
株式会社ジェイコム湘南・神奈川、  
レディオ湘南  
協力：一般財団法人藤沢市開発経営公社、  
公益財団法人藤沢市みらい創造財団

# 藤沢市アールスペース令和6年度企画展II オールトゥモローズ パーティーズ

— 絵画、彫刻、その先、—

# ALL TOMOR- ROW'S PARTIES

アートのジャンルは便宜上「絵画」「彫刻」などに区別されてきましたが、現代のアーティストは、常に既存の表現方法から逸脱しようとしています。本展では、絵画や彫刻の枠を超えて作品を制作する湘南ゆかりの3人のアーティストを紹介し、三津繁郎は大きなキャンバスに油彩で抽象絵画を制作し、「光」を捉えるという原初的な欲求に従い、自身の意識を超えていくものとして「絵」を追求しています。野畑常義は建築資材や木工スタジオの端材、重曹などをブレンドして作るメディウムを使い、絵画を彷彿とさせる立体作品を制作しています。TETTAは仏像や仏教哲学をテーマにし、絵画やインスタレーション、参加型のアートプロジェクトなど幅広い表現手法を用いています。本展では、過去作から現在の作品を紹介するとともに制作現場を公開し、各々の変遷と挑戦を追います。アーティストたちの内側から湧き出る創作意欲を感じて頂ければと思います。

■ 展覧会名の「All Tomorrow's Parties」は、1960年代に活躍したバンド、ヴェルヴェット・アンダーグラウンドの楽曲のタイトルです。同バンドはアンディ・ウォーホルと関わりながら美術や映画、文学など様々な要素を取り入れ、革新的で実験的な音楽活動を展開しました。退廃的な世の中で前衛的な作品を発表し続けたその姿に、本展のアーティスト3人はインスパイアされています。

## ARTISTS アーティスト



三津繁郎 / MITO Shigeo

1981年神奈川県鎌倉市生まれ、在住。  
2007年多摩美術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。  
2009年多摩美術大学大学院美術研究科絵画学科油画専攻修了。  
油彩を中心に様々な素材で絵画を制作。

主な個展：2024年「光纏う獣」Cy (神奈川)、2023年「泥棒」Cy (神奈川)、2022年「真夜中の底抜け」Cy (神奈川)

主なグループ展：2019年「RAWand PRIMITIVE」THE blank GALLERY (東京)、2018年「ヘインターズハイ」cafe&bar univibe (神奈川)、2014年「タブレット」アキバタマビ21 (東京)

<https://mitoshigeo.com/>



野畑常義 / NOBATA Tsuneyoshi

1977年神奈川県藤沢市出身。東京都在住。  
2004年東京藝術大学大学院美術研究科彫刻修了。  
身の回りの人々や生物、街、などをモチーフに彫刻、ドローイング、コラージュなどを制作。  
近年は主となる彫刻作品の素材に建築資材、古紙、接着剤などを独自にブレンドした強靱な粘土-メディウムを使用している。目に見える形と見えない形を同時に存在させながら、意識の反映としての世界を形作る。

主な個展：2023年「リバーサイド マテリアルス」Gallery HIROUMI / アブリュス荒川スタジオ (東京)、2020年「AMETSUCHI」TAKU SOMETANI GALLERY (東京)

主なグループ展：2022年「ON PAPER」TAKU SOMETANI GALLERY

<https://www.tsuneyoshinobata.com>



TETTA (杉本聡子)

1982年神奈川県藤沢市生まれ、在住。  
2007年多摩美術大学美術学部絵画科油画専攻卒業。  
2009年多摩美術大学大学院美術研究科絵画学科油画専攻修了。  
仏像や仏教哲学をテーマに絵画、写真、パフォーマンス、参加型アートプロジェクトを制作。  
仏像を地域や時代によって、大きく様式が変化する「時代の写し鏡」のようなものとらえ、「今」という時代を表そうとしている。

主な個展：2022年「exitus」Gallery Pictor (神奈川)、2018年「KANNON」KREIS Galerie (ニュルンベルク、ドイツ)、2014年「三十三間堂プロジェクト」3331 Arts Chiyoda (東京)

主なグループ展：「中之条ビエンナーレ」(2017、2019、2021、2023参加、群馬)、「さいたま国際芸術祭2020」

<https://sites.google.com/tettaartwork.com/main>



三津繁郎《untitled》2023年  
油彩、キャンバス



野畑常義《Night Walker》2023年  
木、ステンレスビス、パルプ、重曹、  
接着剤、外壁用水性ペンキ



TETTA《Diagram of My objects》2022年 油彩、墨、シナベニヤパネル

## ACCESS 交通案内

電車：JR「辻堂」駅東口改札北口出口から徒歩5分

バス：神奈川中央交通「神台公園前」下車すぐ

FASに専用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台2-2-2

Cocco Terrace (ココテラス) 湘南6階

TEL.: 0466-30-1816 E-mail: fj-art@city.fujisawa.lg.jp



## EVENTS 関連イベント

### 1 トークセッション

登壇者：<ゲスト> カニエ・ナハ (詩人)  
<本展参加アーティスト> 三津繁郎、野畑常義、TETTA  
日 時：2024年6月15日 (土) 16:00-17:30  
定 員：30名 (要事前申込)  
対 象：どなたでも  
参加費：無料  
会 場：展示ルーム、レジデンスルーム

### 2 レクチャー 「TETTAの仏像講座」

TETTAオリジナルのスライドを使った楽しいレクチャーです。  
仏像の種類や造形美、現代の文化(マンガやアニメなど)への影響についてお話しします。  
講 師：TETTA  
日 時：2024年7月20日 (土) 14:00-15:00  
定 員：20名 (要事前申込)  
対 象：小学生以上  
参加費：無料  
会 場：ワークショップルーム

### 関連イベント1、2、3、4の申し込み方法：

電話 (0466-30-1816) または直接来館、E-mailにて、参加者氏名、電話番号をお知らせください。定員に達し次第受付終了。

### 3 ワークショップ 「アルミワイヤーでオブジェを作ろう」

アルミの番線 (針金) を使って人や生き物のオブジェをつくります。  
講 師：野畑常義  
日 時：2024年7月23日 (火) 14:00-16:00  
定 員：16名 (要事前申込)  
対 象：小学生以上 (小学2年生以下は保護者同伴)  
参加費：1,000円 (材料費)  
会 場：ワークショップルーム  
持ち物：軍手

### 4 ワークショップ 「大きな紙に思いっきり絵を描こう」

壁一面に貼ってある紙に、絵の具などを使って自由に絵を描きます。  
講 師：三津繁郎  
日 時：2024年7月28日 (日) 14:00-16:00  
定 員：20名 (要事前申込)  
対 象：どなたでも (小学2年生以下は保護者同伴)  
参加費：500円 (材料費)  
会 場：ワークショップルーム  
持ち物：汚れてもよい服装

### 5 アーティストによるギャラリートーク

アーティスト本人が作品について解説します。  
日 時：展覧会会期中のアーティスト滞在日。  
予定が決定次第、FASのウェブサイトとSNSで告知します。  
参加費：無料